

令和8年度職員採用ガイド

すぎなみではたく

杉並区の情報を
ぎゅぎゅっと
詰め込みました！



杉並区ってこんなまち



- 人口：約58万人（7位／23区）
- 面積：34.06km²（8位／23区）
- 治安の良さ：1位／23区
- 宅地面積：1位／23区
- 高円寺、阿佐谷、荻窪、西荻窪、浜田山、永福町など、個性豊かなエリア

※東は中野区・渋谷区、西は三鷹市・武蔵野市、南は世田谷区、北は練馬区に接しています

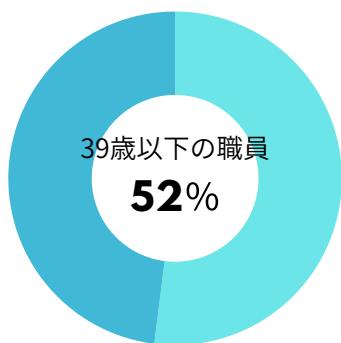
 **都会の利便性と下町の温かさを兼ね備えたまち**

杉並区役所ってこんなところ

- アクセス：JR中央線「阿佐ヶ谷駅」徒歩7分 東京メトロ丸ノ内線「南阿佐ヶ谷駅」徒歩1分
(所要時間：新宿駅～南阿佐ヶ谷駅まで約15分)

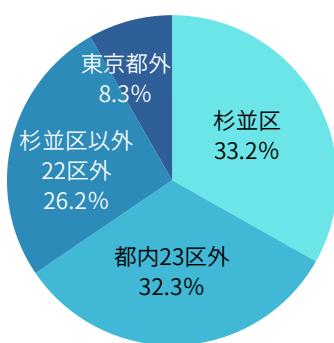
- 職員数：3,678人 男性職員1,529人 女性職員2,149人
(令和7年4月1日現在) ※常勤職員及び再任用フルタイム職員の人数

● 職員の年齢構成 (令和7年4月1日現在)



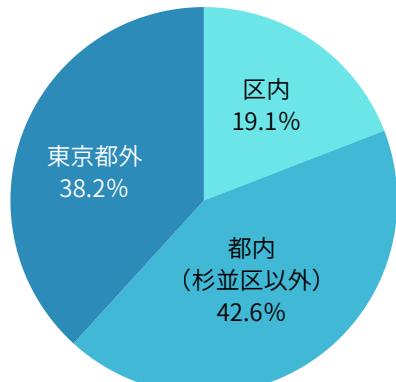
年々、若手の比率が増加傾向。
つまり、若手が活躍し、成長できる環境！

● 職員の居住地 (令和7年8月1日現在)



杉並区は23区の最西部に位置しているため、
比較的価格が安い23区外の居住者が多い！

● 受験時の居住地 (令和7年度内定者アンケート)



Q.これまで杉並区に関わりがありましたか
(現在または過去に関わりがあるか)

→5人に1人が「これまで杉並区に全く関わりがなかった」と回答



杉並区に住んでいなくても
採用で不利になることはありません！

新規採用職員数 (令和7年度)

	I類	II類	III類	経験者	障害者	氷河期	その他
事務	97	0	9	27	3	9	0
ICT	0	0	0	2	0	0	0
社会教育	1	0	0	0	0	0	0
福祉	3	64	0	15	0	0	0
心理	1	0	0	1	0	0	0
土木	5	0	0	3	0	0	0
造園	1	0	0	0	0	0	0
建築	2	0	0	2	0	0	0
機械	0	0	0	2	0	0	0
電気	0	0	0	1	0	0	0
衛生監視	1	0	0	0	0	0	0
保健師	10	0	0	0	0	0	0
栄養士	1	0	0	0	0	0	0
看護師	0	0	0	0	0	0	0
作業III	0	0	0	0	0	0	5
警備	0	0	0	0	0	0	1
幼稚園教諭	0	0	0	0	0	0	3
合計	122	73	9	53	3	9	8



過去の採用実績
はこちら

杉並区が目指すまちの姿（基本構想）

基本構想とは、区の目指すべき将来像を示すもので、区政運営のすべての基本となるものです。

**みどり豊かな
住まいのみやこ**

3つの基本的理念

- ・認め合い 支え合う
- ・安全・安心のまち つながりで築く
- ・次世代を育み 引き継ぐ



詳細はこちら

杉並区ってこんな雰囲気

みどり豊かな住宅都市と、個性と活気に溢れるイベント



阿佐ヶ谷駅と南阿佐ヶ谷駅をつなぐ中杉通り



東京高円寺阿波踊り



阿佐谷七夕まつり



大田黒公園のライトアップ



杉並区役所からの風景



阿佐谷ジャズストリート

杉並区役所ってこんな雰囲気

たて・よこ・“ななめ”的つながりを作りやすい環境！

“ななめ”的つながりとは、仕事以外で作られた関係性のことです。

杉並区は部活やサークル活動が盛んで、正式なもので18の体育系サークルと7の文化系サークルが活動しています。

サッカーチームは全国大会にも出場、さざんか連は東京高円寺阿波踊りにも参加しています。



1年目職員の交流イベント（ラフティングの様子）



さくらんぼ狩り



サッカーチーム



さざんか連（阿波踊りサークル）



野球部



スノーボード旅行

こんな働き方できます！

●勤務時間

1日7時間45分（基本は午前8時30分～午後5時15分）原則として毎週土・日曜日が週休日です。※勤務時間・週休日が不規則な職場もあり。

●時差出勤制度

公務運営上の支障がないと認められる場合、以下の6区分の中から勤務時間を変更することができます。

- ・7時30分～16時15分
- ・8時00分～16時45分
- ・8時15分～17時00分
- ・8時45分～17時30分
- ・9時00分～17時45分
- ・9時30分～18時15分

時差出勤を活用して、子どもの保育園の送り迎えをしています。



時差出勤を活用して、通勤混雑時間帯を避けています。



●在宅勤務型テレワークの普及

自宅や出張先で仕事ができるようになり、ワークライフバランスが取りやすい環境になりました。



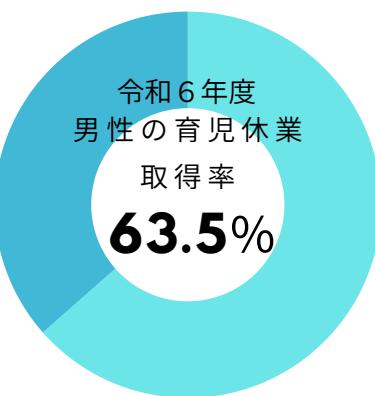
●休暇

1年間に20日間（採用年は15日間）の年次有給休暇が与えられており、令和6年度の杉並区職員の平均取得日数はなんと **16.6日**！
その他、夏季休暇、慶弔休暇（結婚休暇・忌引）、妊娠出産休暇、介護休暇などがあります。

●育児休業

杉並区では、3歳未満の子どもを育てる職員が育児休業を取得できます。

毎年約90～100人が利用しており、育児と仕事を両立しやすい職場です。



男性の育児休業
取得率は、年々
増加傾向！
女性の取得率は
毎年100%！！

新任職員育成担当者制度

杉並区では、新任職員が安心して力を発揮できるよう、育成担当者によるサポート制度を設けています。新任職員1人につき1人の育成担当者が職場で決められ、仕事の進め方や悩みなどについて、職場全体で丁寧に指導・助言を行っています。



福利厚生について

●住宅手当 住宅を借り受け、家賃を支払っている職員に対して支給されます。

満27歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者	27,000円
満27歳に達する日以後の最初の4月1日から 満32歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者	17,600円
上記以外の者	8,300円

令和7年4月1日現在

●職員住宅

30歳未満の独身で災害時の防災業務に従事できる方を対象とした独身住宅が3か所あります。採用時に入居希望の調査を行っています。

名称		室数
中瀬寮	女	24室
成田防災住宅	男	19室
高円寺防災住宅	共同	14室

令和7年4月1日現在

●様々な補助金制度

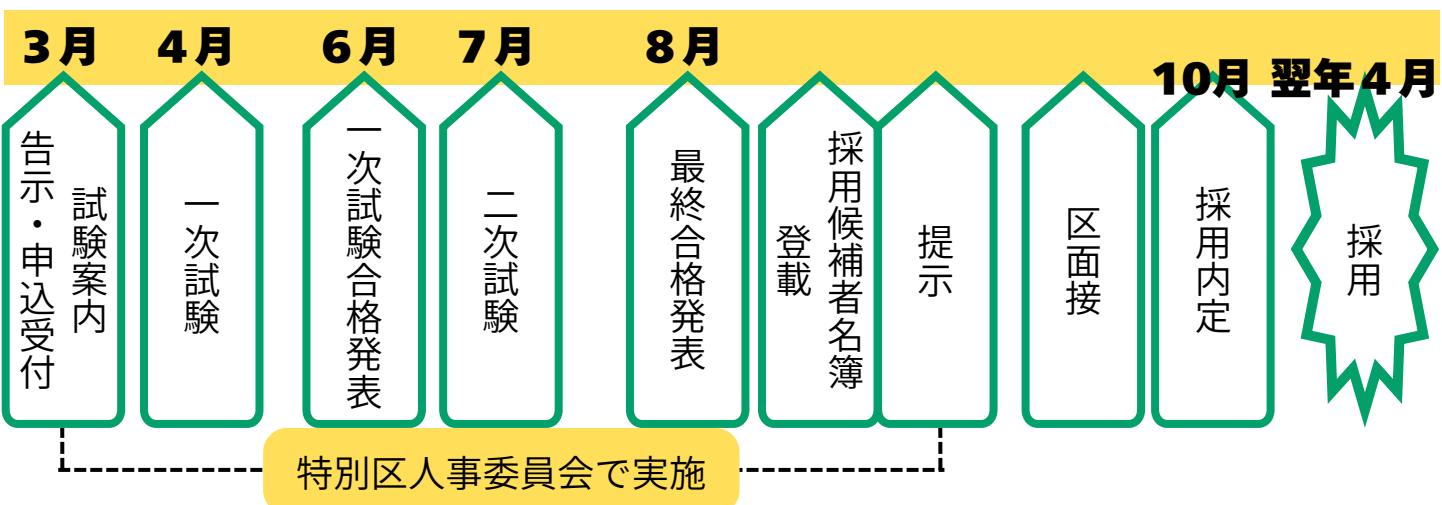
選択制補助制度（カフェテリアプラン）や冠婚葬祭の給付金などが利用できます。健康管理では、年1回の定期健診に加え、対象者には消化器・婦人科などの検診も実施しています。

●軽装勤務の実施

通年で軽装勤務を導入し、気候や職場環境に応じた服装が可能に! 職員は「区民から好感を持たれる服装」を意識しながら、自分らしいスタイルで働けます。「すぎなみSTYLEBOOK」では、職種ごとの服装のポイントも紹介されており、迷ったときの参考になります。



採用スケジュール (I類 (春試験) の場合)



杉並区をもっと知りたい！

●23区合同説明会

例年冬頃に開催される、特別区人事委員会主催の23区合同の説明会です。各区・組合の特色や業務内容、やりがい等を知れるだけでなく、職員の雰囲気も感じられるイベントです。例年、この説明会を機に希望区を決める方が多い印象があります。



杉並区のブースはこんな感じ！

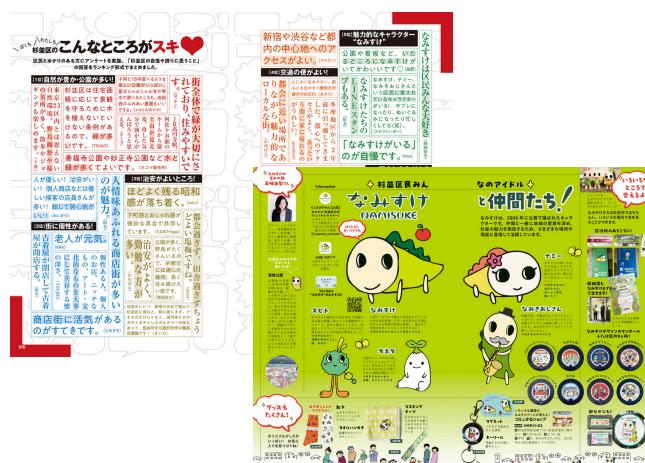
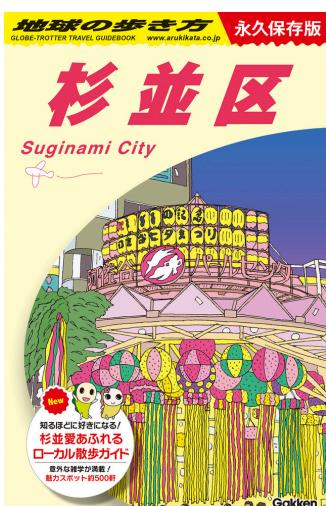


なみすけにも会えるかも... !

●「地球の歩き方 杉並区」発売中！

「地球の歩き方」国内版から、杉並区をフィーチャーした狭域版が誕生！
杉並区の区民のリアルな視点で語られた杉並区の魅力も紹介されており、よりまちを
知ることができます。

これを読めば、あなたもきっと杉並区のことを好きになること間違いなしです！



杉並区役所の情報はこちら



杉並区公式HP



杉並区職員採用HP
「すぎなみではたらく」



パブリックコネクト
杉並区ページ



特別区人事委員会
ホームページ



杉並区役所 総務部 人事課
〒166-8570 東京都杉並区阿佐谷南1-15-1
TEL 03-3312-2111

令和7年12月発行